

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	関西支部	(2)記載者氏名:	須磨岡 輯	会員番号:	13899	事務局整理記入欄	関西 - 23
分水嶺区分	W272若杉峠～W274六郎谷～996m地点	(3)山行日:	2004年	9月	26日	(4)天候	雨後曇り

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

久保 和恵	13459	山内 幸子	10380					
須磨岡 輯	13899	小林 優子	会員外					
中島 隆	6779	大和 紘	"					
星根 文子	13695							
計			7名		計			名

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:		若杉峠より波賀町と養父市境を北上し標高996mに至る											
アプローチ:		R29号より県道48号へ入り新戸倉スキー場へ配車した後若杉峠へ											
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	若杉峠	戸倉峠	134	34	58.11	35	17	3.75	710				
分水嶺到達点W272	若杉峠	"	134	34	58.11	35	17	3.75	710	9:20	9:30	B-2	(3)
W273	横行	"	134	34	43.65	35	17	39.19	940	10:40	10:50	B-2	(1)(2)(3)
W274	六郎谷	"	134	33	49.41	35	18	15.47	950	12:43	12:43	B-2	(3)(4)
分水嶺離別点	標高996m	"	134	33	9.83	35	18	22.81	996	13:50	14:00	B-2	
歩行終了点	新戸倉スキー場	"	134	33	36.87	35	17	40.53	650	15:10			
総歩行時間(休憩時間を除く):											4時間33分		

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況
W273	横行	3	正	良好
W274	六郎谷	4	正	"

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

(1)三角点横行, 傍にテレビの共聴アンテナが建つ。	

(9)水および植生に関連した特記事項

(2)温暖化の影響で降雪量の減少により鹿の住み場が拡大し笹地の減少が顕著。	

(10)その他の特記事項

(3)鹿害により笹地が露地化し降雨で地肌の荒れが目立つ。	
(4)波賀町の地籍調査が最近行われ、笹地を切り開いていたので踏査が楽であった。	

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:	